



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 東大

上場会社名 三共生興株式会社

コード番号 8018 URL <http://www.sankyoseiko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川崎 賢祥

問合せ先責任者 (役職名) 社長室ゼネラルマネージャー (氏名) 下川 浩一

TEL 06-6268-5188

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	29,259	2.3	2,552	△2.4	2,734	△4.5	1,695	△11.9
24年3月期第3四半期	28,604	△1.0	2,613	△4.7	2,862	0.3	1,924	△2.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,521百万円 (225.3%) 24年3月期第3四半期 775百万円 (5.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	37.47	—
24年3月期第3四半期	42.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	49,042	24,525	49.2
24年3月期	48,048	22,577	46.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 24,137百万円 24年3月期 22,194百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	12.50	12.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,600	△5.0	1,900	△35.0	2,000	△36.1	800	△55.8	17.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	60,000,000 株	24年3月期	60,000,000 株
25年3月期3Q	14,736,748 株	24年3月期	14,736,748 株
25年3月期3Q	45,263,252 株	24年3月期3Q	45,263,252 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要が引き続き下支えするものの、長引くデフレ、欧州経済の低迷等、景気の不透明感は拭えず、国内景気は依然として停滞が続く弱含みの状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く繊維・アパレル業界におきましては、春物を中心に一時回復基調となりましたが、その後の天候不順もあり、衣料品消費は鈍化の傾向をたどる厳しい環境となっております。

このような状況のもと、当社グループは、各事業、各分野において多様化するライフスタイルや消費者ニーズを的確に捉え、ブランドを軸とした価値ある商品の企画・生産・販売に取り組んでまいりました。

さらに効率経営の徹底を図るため、スピードを意識したフラット型の組織形態へ変革を行う等、来期以降の収益体質のさらなる確立に向けた構造改革にも鋭意取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は前年同期比2.3%増の29,259百万円、営業利益は前年同期比2.4%減の2,552百万円、経常利益は前年同期比4.5%減の2,734百万円、四半期純利益は前年同期比11.9%減の1,695百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ファッション関連事業

アジア市場におきましては、ブランドイメージを意識した販売戦略が功を奏し、「ダックス」を中心に、中国での店舗の増設も寄与、売上、利益とも順調に推移しております。

一方、国内市場におきましては、長引く残暑による秋冬物の立ち上がりの販売不振、その後の厳しい冷え込みにより重衣料の一部に活発な動きが見られるなど、季節要因により一進一退の状況で推移いたしました。

また来期以降に向け、強固な収益体質を確立するため、構造改革にも積極的に取り組んでおります。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比2.6%増の13,674百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比2.2%減の1,786百万円となりました。

② 繊維関連事業

アパレル企業向けのOEM事業におきましては、多様化する消費者ニーズ、変化する市場環境に対応するため、企画提案力・営業力の向上により、既存取引先との取組み強化を図るとともに、新規取引先の開拓にも鋭意注力してまいりました。

急激な円安による為替の影響も受けましたが、魅力ある商品の提案とタイムリーな生産・納品体制の確立に努めた結果、売上・利益ともに前年同期を上回る結果となりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比4.4%増の8,838百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比19.7%増の304百万円となりました。

③ 生活関連事業

タオル、枕、寝装品などのリビング商品の販売におきましては、産地物タオルなど一部に好調な商品もありましたが、ブランド商品のギフト市場の悪化や、涼感寝具などの季節商品の売上の減少、また経費面では一部販売強化に伴い経費が増加するなど、総じて厳しい環境で推移いたしました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期並みの6,065百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比17.1%減の228百万円となりました。

④ 不動産賃貸事業

大阪の賃貸ビルをメインとして、東京、横浜、神戸等の不動産に係る賃貸事業は、市場の需給悪化の影響もあり稼働率が低下するなど、減収減益となりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比6.5%減の1,582百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比10.7%減の567百万円となりました。

⑤ その他

物流倉庫事業、ビルメンテナンス事業、内装工事業等の売上高は前年同期比1.2%増の1,098百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比51.9%減の9百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて380百万円(2.1%)増加し、18,584百万円となりました。これは商品及び製品が358百万円増加、現金及び預金が230百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が198百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて613百万円(2.1%)増加し、30,457百万円となりました。これは投資有価証券が453百万円増加、商標権が237百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて993百万円(2.1%)増加し、49,042百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて486百万円(2.5%)減少し、18,832百万円となりました。これは短期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む。)が409百万円減少、未払費用が355百万円減少、未払法人税等が314百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が507百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて468百万円(7.6%)減少し、5,684百万円となりました。これは長期未払金が473百万円減少、長期借入金が340百万円減少した一方で、繰延税金負債が293百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて954百万円(3.7%)減少し、24,516百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,948百万円(8.6%)増加し、24,525百万円となりました。これは剰余金の配当が565百万円あったものの四半期純利益(累計)の計上が1,695百万円あったことにより利益剰余金が1,130百万円増加、その他有価証券評価差額金が371百万円増加、純資産から控除している為替換算調整勘定が429百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月15日の決算発表時に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,401	5,631
受取手形及び売掛金	7,826	7,627
商品及び製品	4,375	4,734
仕掛品	16	24
原材料及び貯蔵品	149	182
その他	442	408
貸倒引当金	△7	△23
流動資産合計	18,204	18,584
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,703	9,446
土地	3,876	3,876
その他(純額)	531	674
有形固定資産合計	14,111	13,997
無形固定資産		
商標権	3,808	4,046
その他	168	165
無形固定資産合計	3,977	4,211
投資その他の資産		
投資有価証券	10,913	11,367
その他	1,577	1,617
貸倒引当金	△735	△735
投資その他の資産合計	11,755	12,248
固定資産合計	29,844	30,457
資産合計	48,048	49,042

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,520	6,028
短期借入金	10,594	10,212
1年内返済予定の長期借入金	484	455
未払費用	1,337	981
未払法人税等	616	301
返品調整引当金	250	227
その他	516	626
流動負債合計	19,318	18,832
固定負債		
長期借入金	1,065	724
長期未払金	624	150
繰延税金負債	2,897	3,191
退職給付引当金	600	631
長期預り金	773	711
その他	191	275
固定負債合計	6,153	5,684
負債合計	25,471	24,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000	3,000
資本剰余金	6,165	6,165
利益剰余金	18,377	19,507
自己株式	△5,235	△5,235
株主資本合計	22,308	23,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,384	3,755
繰延ヘッジ損益	△0	11
為替換算調整勘定	△3,497	△3,068
その他の包括利益累計額合計	△113	699
少数株主持分	382	387
純資産合計	22,577	24,525
負債純資産合計	48,048	49,042

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	28,604	29,259
売上原価	16,505	17,209
売上総利益	12,099	12,049
販売費及び一般管理費	9,485	9,497
営業利益	2,613	2,552
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	303	286
貸倒引当金戻入額	37	1
その他	66	54
営業外収益合計	410	345
営業外費用		
支払利息	89	81
投資事業組合運用損	12	33
為替差損	18	—
その他	41	48
営業外費用合計	162	163
経常利益	2,862	2,734
特別利益		
固定資産売却益	17	—
特別利益合計	17	—
特別損失		
投資有価証券評価損	76	86
退職給付制度改定損	36	—
出資金評価損	14	—
特別損失合計	128	86
税金等調整前四半期純利益	2,751	2,648
法人税、住民税及び事業税	812	743
法人税等調整額	△6	196
法人税等合計	806	940
少数株主損益調整前四半期純利益	1,945	1,708
少数株主利益	20	12
四半期純利益	1,924	1,695

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,945	1,708
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△954	371
繰延ヘッジ損益	△11	12
為替換算調整勘定	△204	429
その他の包括利益合計	△1,170	813
四半期包括利益	775	2,521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	754	2,509
少数株主に係る四半期包括利益	20	12

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ファッション 関連事業	織 維 関連事業	生 活 関連事業	不 動 産 賃貸事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	13,113	7,779	6,030	1,275	28,199	405	28,604	—	28,604
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	213	684	34	415	1,347	679	2,027	△2,027	—
計	13,326	8,463	6,065	1,691	29,547	1,085	30,632	△2,027	28,604
セグメント利益	1,827	254	275	635	2,992	18	3,011	△397	2,613

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流倉庫事業、ビルメンテナンス事業及び内装工事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△397百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△420百万円及びセグメント間取引消去等22百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ファッション 関連事業	織 維 関連事業	生 活 関連事業	不 動 産 賃貸事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	13,469	8,184	6,048	1,170	28,873	386	29,259	—	29,259
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	205	653	17	411	1,287	712	1,999	△1,999	—
計	13,674	8,838	6,065	1,582	30,160	1,098	31,258	△1,999	29,259
セグメント利益	1,786	304	228	567	2,887	9	2,896	△344	2,552

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流倉庫事業、ビルメンテナンス事業及び内装工事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△344百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△374百万円及びセグメント間取引消去等30百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。